

ガガガ



賢者の信を聞きて、愚禿が心を顕す。

賢者の信は、内は賢にして外は愚なり。

愚禿が心は、内は愚にして外は賢なり。

親鸞聖人は『愚禿鈔』という書物の冒頭に

「賢者・法然聖人は

内に仏さまから賢なる信をいただかれているのに

外には愚痴の法然とおっしゃる

この親鸞は内に愚痴の心を抱えながら

外には自分の賢さを向けている」

と記されます

法然聖人をお手本に仏さまのお心が

自分の本当の内面を知らせてくださることを

ごまかすことなく表明しよろこばれたお言葉です

外に自分が正しいと思うことを向ける愚かさを

知らせてくださっているのです」

「カエルの鳴き声がうるさいと田んぼの所有者に苦情」というニュースが一時期SNSで話題になりましたカエルに「よそで鳴いてくれ」と言うわけにもいかず田んぼの所有者に矛先が向いたのかもしれないかもしれませんまた背景に様々な事情があつたのかもしれないかもしれません私たちも同じような縁が重なればきつと他人事ではないでしょう

私たちは生きてきた環境によって一人ひとり違う価値観を持っています自分の正しいが必ずしも他人の正しいと同じとは限りません自分の正しいを外に出せば他人の正しいとぶつかってしまいます

世間は自分の思い通りにはなりませんそこに苦しみが生まれます思い通りにしたいと思えば思うほど思い通りにならないことに苦しまなくてはなりません

やさしくほほえみかける仏さまのお心に私の内面を知らされることも大切です



本願寺山別院

浄土真宗本願寺派山口教区教務所

この広告に対する感想をお聞かせください。宛先は下記へ。

〒754-0022 山口市小郡花園町 3-7
TEL:083-973-4111 FAX:083-973-4631

本願寺山口別院

